

# 第1学年生活科学学習指導案

指導者 山内 千鶴

- 1 日 時 令和4年1月2日(水) 5校時 (13:40~14:25)
- 2 学年・学級 1年1組31名
- 3 単元名 にこにこチャンネルをつくろう
- 4 単元について

<p>○児童観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大変素直で明るく、「やりたい」と何事も意欲的に取り組むことのできる児童が多い</li> <li>・コミュニケーションの仕方が不器用で、自分の気持ちを表現したり、相手の気持ちを考えたりすることが難しい児童が多い</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止措置の中で、友だちと一つのことを楽しんだり、作り上げたりする共同作業の経験が乏しい</li> </ul>	<p>○教材観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちを笑顔にするという目標は、考えを共有して話し合いに入りやすい</li> <li>・相手の気持ちや笑顔を想像しながらの活動を通して、コミュニケーションのスキルを身につけることができる</li> <li>・グループで話し合い、練習などを行うことで、共同作業の経験をすることができる</li> </ul>
<p>○指導観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手意識をもたせ、友だちが笑顔になるかどうか、気持ちを想像しながら考えさせたい</li> <li>・コミュニケーションの活発化を図るために意図的にグループを組ませたい</li> <li>・クラスで一つのことを創り出すという経験をもつことで、一体感を味わわせたい</li> </ul>	<p>○他教科とのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育 「体育大会の表現 ダンス」</li> <li>・国語 「群読 劇発表、ペープサート」</li> <li>・音楽 「うたっておどろう」</li> <li>・学活 「お楽しみ会をしよう」</li> </ul>

○めざすこどもの姿  
相手の気持ちを考え、みんなが笑顔になる活動を考えることができる子ども

## 5 単元の指導計画

次	時	学習内容 (*指導上の留意点)	評価
1	1	○単元の見通しをもつ ・これまでを振り返り、自分やクラスの友だちが笑顔になるのはどんな時かを考える	<b>主</b> ドキドキした気持ちやワクワクした気持ちで活動に取り組むことができる <b>知</b> 自分の良さや得意としていること、興味・関心をもっていることなどに気づくことができる <b>思</b> 相手意識や目的意識をもって、表現内容や表現の方法を考えることができる
	2	○友だちを笑顔にするためにできることを考える ・友だちを笑顔にするために自分にできること、やりたいことを考えてタブレットに書く *タブレットの内容を参考にグルーピングする	
2	3	○グループごとにテーマを決める	<b>主</b> 実現に向けて、進んで話し合いに参加することができる <b>知</b> 友だちの良さや得意としていることに気づき、伝え合うことができる <b>思</b> 友達と考えを交流することで、新たな気づきが生まれ、協力をして表現しようとするすることができる
	4	○グループのテーマで何ができるかを考える (個人)	
	<b>5</b>	○グループの内容を決定する ・自分の考えた内容を発表する ・みんなの発表を聞いて、グループの内容を決定する	
	6	○練習 (グループごとに練習する)	
	7	○練習 (友達と見せ合うためのリハーサルをする)	
	8	○練習 (3グループでチームを作り見せ合う)	
3	9	○撮影 (撮影をしてチェックを行う)	<b>主</b> 活動の楽しさや満足感を感じることができる <b>思</b> 友達と考えを交流することで、新たな自分の良さや友達の良さに気づくことができる
	10	○練習 (練習、再撮影、編集をする)	
	11	○にこにこチャンネルをクラスの友達とみる ○友達の良かったところ、広がった笑顔を伝え合う	
	12	○2組、3組のチャンネルをみる	

**知**=知識・技能    **思**=思考力・判断力・表現力    **主**=主体的に学習に取り組む態度

6 単元の目標

- 知・自分自身や友達と関わることのよさや、楽しさが分かる
- 思・相手のことを想像したり、伝えたいことや伝える方法を選んだりすることができる
- 主・みんなと楽しみながら交流しようとしている

7 本時の目標・評価

- 思 A：友達の意見を聞いて、グループの出し物を考えようとしている
- B：相手に伝わるように自分の考えを発表しようとしている

「発言・スクールタクトで評価」

8 本時の展開 (5/12 時)

学習活動	指導上の留意点
<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する [めあての共有]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p><b>「にこにこチャンネル」の内容を考えよう</b></p> </div>	
<p>2 参考動画を見て、イメージをもつ ○出し物のルールを知る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の中でできること</li> <li>・5分以内でできること</li> <li>・安全にできること</li> </ul>	<p>○様々な動画を用意して、イメージをもち意欲的に参加できるようにする</p>
<p>3 グループで、内容を紹介し合う [対話的な学習]</p> <p>①友達が笑顔にするために考えたことを伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何をしたいのか</li> <li>・やりたいと思った理由</li> </ul> <p>②出た意見から、発表内容を話し合っ決めて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲、技、方法、だれが、何をするのか など</li> <li>・どうして、それが良いと思ったのか</li> </ul>	<p>○自分の考えを伝えやすいよう、考えをまとめたタブレットを手元においておく</p> <p>○全員が自分の考えを発表できる時間を確保する</p> <p>○友達が笑顔になっている姿が想像できる内容かどうかを大切にすよう、声かけをする</p>
<p>4 各グループで話し合っ決めて発表内容を紹介する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな内容をするのか</li> <li>・どうして、それが良いと思ったのか</li> </ul>	<p>○グループの意見をまとめるためにホワイトボードを配布する</p> <p>○全体に周知しやすいように工夫する</p>
<p>5 学習をふり返り、次回への意欲付けを行う [学びの整理・ふり返り]</p>	<p>○グループの話し合いがうまくできたかをタブレットのふり返りシートに書く</p>

9 授業の視点

- ・自分の意見を伝えるために、各自でタブレットに考えをまとめておいたことについて